

2023
秀作

第56回「おかねの作文」コンクール

資金とまちで未来を創る

徳島県・阿波市立阿波中学校 2年 林 優希

こんな田舎になぜ生まれてしまったのだろうか……。

物心がついた頃からキラキラしたものや新しいものに心がときめいていた私は育ててくれた地域のことをあまり好きではなかった。ここには魅力なんてない。大きくなったら都会に住みたいと思っていた。

小学校4年生になったとき、友達の祖母に誘われてキッズまちプロに参加した。目的は町を素敵にするという活動だった。この町を素敵にするにはまず知ることが重要とのことで、町探検をしながらこの町の歴史や文化を学ぶ機会をもった。普段気にも留めなかった場所にそんな意味があったのか、こんなところがあったんだと新しい発見を得た。もっと町を知りたい、そう思うようになり小学生でもできる町を素敵にする方法をメンバーで話し合い、いつのまにかこの町が好きになっていた。初めはメンバーで荒れた空き地をきれいにするため草抜きを始めた。活動資金集めのために、自分たちで作ったものを売ったり、自宅で不要になったものを売ったりする活動へ発展した。気づけば地方新聞の取材を受けるまでになっていた。収益は2万円にも届かなかったが国連UNHCRへの募金や次の活動のための資金になった。あまりできない経験だったので、嬉しかった。

私の住む徳島県では「VS東京」というキャッチフレーズを10年近く謳^{うた}っていた。この考えを紹介する動画はYouTubeで33万回再生されるほど話題になっていた。しかし、少子高齢化、人口減少には歯止めがかからず、10年近く使用してきたキャッチフレーズの使用を今年6月に取りやめた。新しい知事は「東京と張り合う必要はない」「都会に憧れるのはやめ、徳島のよさをもっと磨いていこう」と訴えたらしい¹⁾。この記事を見て私は結局、東京と勝負しようとしているのも、張り合わず徳島の魅力を伝えるのも一部の大人だけで、これからは担う私たちの考えが変わらなければ根本的には変わらないと思った。

キッズまちプロメンバーの考えはこうだ。ぼやぼやしていると魅力に気づか

ない多くの人がこの町から出ようとする。魅力がない、あるいは気づいていないことから愛着は湧かない。魅力がないから人は集まらないし、人が集まらないからお金も集まらない。お金がないから、新しいものは生み出しにくいし、魅力発信も少なくなっている。私は20年後、この町は1万5,000人ほど人口が減少すると学んだことがある。一部の大人に頼っている場合ではない。今、私にできること、それは少しでも多くの人に町の魅力を伝えることとその魅力を自分たちの手で創り出すことだと考えた。しかし、現状は地元の融資やものを売っての少ない資金で、人を集めるほどの力はなく、活動は行き詰まっていた。そんな中、クラウドファンディングのことを知った。中学生のSくんは、母校の小学校が廃校になってしまうというピンチを受け、小学校を残すためにできるだけのことをしたいという思いから、小学校のある地区に引っ越して来る方が住むための空き家の改修プロジェクトに挑戦した。目標金額を上回る資金調達に成功した。プロジェクトを通じて、その町の魅力を世に広めることができたという記事を見つけた²⁾。これだ。私たちにもできるかもしれない。SNSで発信すると同時にクラウドファンディングをして資金を調達する。最初は言葉を少し聞いただけであったが、皆で調べると様々な利点があることがわかった。私たちが得意とするインターネットを駆使し、不特定多数の人々に比較的少額の資金提供を呼びかけることができること、一定額が集まった時点でプロジェクトを実行することで、資金調達のリスクを低減することが可能になる。まずは20万円を目標にし、今年の冬、私たちが主となって整備したツリーハウスのイルミネーションの費用に使おう。映える写真を撮って、SNSで発信し、この町に人を集めよう。隣のスーパーでついでに買い物をしてもらおう。私たちが頑張っている姿を見てもらいこんな若者のいるところに住んでみたいと思ってもらおう。成功したら同じような地域で真似てもらおう。クラウドファンディングの道はまだスタート地点。うまくいかないかもしれないけれど、人やお金の集まらないサイクルを止めるのは大人任せではいけない。夢は広がる。ものを売ることで収益が出ることは経験した。次は新しく知ったこの方法で資金を調達し、その資金で思いを乗せた新しいものやキラキラしたものを今ここで創り、この町の素敵を届けたい。

(注)

1) 読売新聞「『V S 東京』やめます、張り合う必要なし…徳島県知事」

URL <https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20230607-OYO1T50009/>

2) READY FOR「廃校寸前の島根県左鏡小学校を救う！移住者向け住宅を改修！」

URL <https://readyfor.jp/projects/sabumies/announcements>

閲覧日 2023年8月18日

